

新入会員紹介

会員総数1,462名(2018年1月19日時点)



うえむら ひろのり
植村 浩典

所 属：ユー・エム・アイ
役 職：取締役社長
生 年：1973



わたなべ けんたろう
渡邊 健太郎

所 属：エコラボ
役 職：代表執行役員社長
生 年：1960



あおき さとし
青木 仁志

所 属：アチーブメント
役 職：取締役社長
生 年：1955



すぎもと としみつ
杉本 年光

所 属：わかば
役 職：取締役会長
生 年：1955

退 会

とよだ たつろう
豊田 達郎

所 属：トヨタ自動車
役 職：顧問

2017.12.30 ご逝去による会員資格の喪失

かまた いさむ
鎌田 勇

所 属：ジェイビル・サーキット・インク
役 職：コーポレート名誉顧問

2018.1.3 ご逝去による会員資格の喪失

在日米国商工会議所の新年会で鏡開き

在日米国商工会議所(ACCJ)の新年会が1月18日に開かれ、小林喜光代表幹事はウィリアム・ハガティ駐日米国大使、サシン・シャー会頭と鏡開きをした。乾杯の挨拶では、2017年11月に来日したトランプ大統領との晩餐会での会話を紹介した。

ACCJは1,000社、3,500人の会員を抱える最大の外国系経済団体で、今年創立70周年を迎える。新年会には米国大使館員、国会議員、官僚、日本の経営者ら要人が多数出席した。

小林代表幹事は、大統領からMake it in AmericaとMake it in USのどちらの表現がよいか聞かれたエピソードを披露。大統領がよく使うAmerica

First にならってMake it in Americaを薦めたと明かし、笑いを誘った。そのうえで、多くの日本企業が、提携・技術協力や現地生産を通じてMake it with Americaを実行し、両国の繁栄に貢献していると語ると、会場は賛意に包まれた。



ACCJで鏡開きをする小林代表幹事ら